

港区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会報告

【第3回】

開催日	平成30年11月12日（月）14時00分～15時30分
開催場所	港区役所3階 第4会議室
参加者 (委員)	<p>いきいき支援センター（4人） 区福祉課・区支所区民福祉課（3人） 保健センター（1人）※1名欠席 医師会等関係団体（2人）※1名欠席 理学療法士（1人）</p> <p>指定居宅介護支援事業者（1人） 民生委員（1人） その他〔認知症指導員〕（1人） その他〔キャラバンメイト〕（1人）</p> <p style="text-align: right;">計 15人（欠席2名）</p>
会議内容	<p><b>1 平成30年度 認知症専門部会事業の進捗管理及び協議</b> 【協議事項】</p> <p>(1) はいかい高齢者おかえり支援事業 模擬訓練について実施について、当日の流れと役割分担等を確認した。 ・日時：12月5日（水）13:00～16:00 ・場所：イオンモール名古屋みなと及び荒子川公園 ・内容：ガイダンス、搜索模擬訓練（声かけスポットを設置し対応訓練）、振り返り</p> <p>(2) 港区いきいきフェア～介護と健康のなんでも相談会～の報告 ・9月20日（木）イオンモール名古屋みなとで実施。 ・今年度より地域包括ケア推進会議の事業として位置づけ実施したものの。来場者数は昨年度を上回った。関係機関の参加も増えた。 ・認知症カフェのデモカフェには63名が参加。 ・来年度も同様に推進会議事業として開催する方向で検討していく。 ・今年度認知症市民講演会と日程が連続してしまったので、来年度は離れたほうが良い。</p> <p>(3) 港区認知症市民講演会の報告 ・9月21日（金）港文化小劇場で実施。 ・アンケート結果より、区内全学区から概ねバランス良く参加があった。また、満足度も高く、来ていただいた方に楽しい時間を過ごしていただいた。</p> <p>(4) 認知症サポーターのフォローアップ交流会の報告 ・10月4日（木）港区役所 講堂で実施。 ・24名参加。 ・部会の必須事業であり、来年度も認知症専門部会の事業として実施予定。</p> <p>(5) 港区町づくり隊説明会の報告 ・10月31日（水）港区役所 講堂で実施。 ・関心のある方を次の活動につなげることをねらいとし、今回新たに登録制にした。10名の登録者があり、登録証を交付した。 ・町づくり隊交流会：11月27日（火）13:30～15:00 港区在宅サービスセンター3階研修室</p>

会議内容

(6) その他

- 認知症サポーター養成研修の実施についての情報提供
  - ・港区役所職員向けの研修を12月に3回開催予定。消防署、警察署、その他区政推進連絡会の構成員にも参加していただけるよう周知していく。
- 区民まつりでの啓発についての報告
  - ・11月3日（土・祝）に実施。
  - ・地域包括ケア人生すごろくを実施し、ねらい通り、子どもから高齢者まで幅広い世代の方に参加いただき啓発することができた。
  - ・相談コーナーでは認知症ケアパスの周知や在宅医療等に関する関係機関のPRを行った。
- スタッフジャンパーの作成
  - ・完成したものをお披露目。

2 港区の認知症に関する地域課題等の抽出及び協議

- ・「港区の認知症に関する地域課題等の抽出及び共有シート」の8つの分野について、内容を共有。
- ・協議の進め方について、資料のとおり説明し委員の意見を聴取。  
→案のとおり、初回は「分野⑧：講座等への参加」について協議していくことで合意。
- ・2回目以降に優先的に協議したい内容について意見を聴取。  
→在宅での確実な服薬に向けた、自動配薬機の状況、外来・薬局・在宅サービスの現場での支援状況について意見あり。  
→認知症になる前の自己決定、ACP、医療と介護の連携の必要性について意見あり。  
⇒今回いただいた意見を踏まえて2回目以降の協議内容について事務局で検討していくことにした。

3 その他

- 平成30年度 第1回 港区地域包括ケア推進会議 港区地域支援ネットワーク運営協議会の報告
  - ・9月18日（火）に開催。いきいきフェア、認知症市民講演会等の実施について説明し、この部会の取り組み状況についても報告した。
- 在宅医療・介護連携支援センターと在宅医療支援センターの愛称について
  - ・12月から“はち丸在宅支援センター”という愛称で呼んでいく。（頭に区名をつけ、港区では“港区はち丸在宅支援センター”となる。）
- 次回部会の日程調整（依頼）